

新事業育成融資 3,000社を突破

～昨年度創設の新株予約権付融資(株式公開基準)の実績 14社～

1. 新事業育成融資実績

中小公庫では、ベンチャー企業など高い成長性が見込まれる新事業に取り組む中小企業を支援する特別貸付制度「新事業育成資金」の適用累計社数が、平成20年5月に3,000社を突破しました(5月末時点での累計融資実績3,022社・1,448億円)。

本制度は、平成12年2月に創設し、平成17年4月に「他の企業において活用されていない知的財産権を活用して事業を行うもの」(以下、「知財活用支援融資」)の取扱いを開始したほか、平成19年4月からは新株予約権付融資に「株式公開基準」を追加するなど、リスクが高い新事業に取り組む企業に対し、より幅広く対応できる体制を整備してきました。

多くのベンチャー企業や中小企業が成長を志向して新事業に取り組んでいるものの、創業段階や新事業への展開を図る際は、事業実績が乏しく不確定要素が多いこと、担保となる資産が乏しいことなどリスクが高く、金融機関からの融資が受けづらい等の問題が指摘されています。

このため、中小公庫では、「目利き能力」を活かして新事業の成否を見極めるとともに、経営課題解決のためのコンサルティング機能も発揮して新事業の本格展開をサポートしており、創業間もないベンチャー企業から第二創業に取り組む中小企業者まで幅広く支援しています。

<新事業育成融資の社数・金額の推移>

年 度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度 (5月まで)	20/5末 累計
社 数	538社	568社	555社	47社	3,022社
金 額	225億円	266億円	263億円	33億円	1,448億円

2. 知財活用支援融資

平成17年4月から取扱いを始めた「知財活用支援融資」の平成19年度実績は、259社・125億円(新事業育成融資の内数)となり、平成20年5月末時点の累計実績は680社・325億円となりました。

<知財活用支援融資の社数・金額の推移(新事業育成融資の内数)>

年 度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度 (5月まで)	20/5末 累計
社 数	148社	245社	259社	28社	680社
金 額	63億円	119億円	125億円	18億円	325億円

3. 新株予約権付融資（株式公開基準）の実績

平成19年4月より取扱いを始めた「新株予約権付融資（株式公開基準）」の初年度実績は14社・395百万円（新事業育成融資の内数）となりました。

また、新株予約権付融資全体の平成19年度実績は25社・685百万円(同上)となり、平成20年5月末時点での累計社数は150社に達しました（累計融資実績150社・44億円）。

「新株予約権付融資（株式公開基準）」は、中小公庫のベンチャー企業向け融資制度である「新事業育成資金」に新たに追加されたもので、平成19年4月から取扱いを開始しています。

具体的には、融資と同時に公庫が新株予約権を取得し、株式公開時にその時点の価格で新株予約権を経営者等に売却することにより、新事業特有のリスクをカバーし、無担保での資金供給を行うものです。

中小公庫は、今後とも本融資制度を活用し、中小企業者による新事業への取組みや株式公開を目指しているベンチャー企業等を積極的に支援していきます。

以 上